

2022年3月14日

報道関係者各位

株式会社東急コミュニティー

安心・安全、快適なマンションに向けた、さらなる付加価値向上を目指して
「TCBI（ティーシービーアイ）ドローンスクール」を開校！

～ドローンを活用した建物調査サービスの推進～

株式会社東急コミュニティー（本社：東京都世田谷区、社長：雑賀克英）は、東京都目黒区所在の自社研修施設「東急コミュニティー技術センターNOTIA」内に3月1日より建物調査に特化したドローン操縦技能教育を行う「TCBIドローンスクール（以下TCBI）」を開校しました。ドローンを活用した建物調査サービス推進に向けて資格保有者を拡充してまいりますのでお知らせいたします。

TCBI ドローンスクール（Tokyu Community Building Inspection drone school）開校の背景

当社は全国でマンション約50万戸を管理する総合不動産管理会社です。「良質な社会的ストックの形成」という社会的な使命から、建物の寿命を長く、最良な状態で、健やかに年を重ねて資産価値を維持向上させていくべく、「マンション管理会社ならではの改修工事」の在り方を「Revive+」として昨年度よりブランド展開しています。

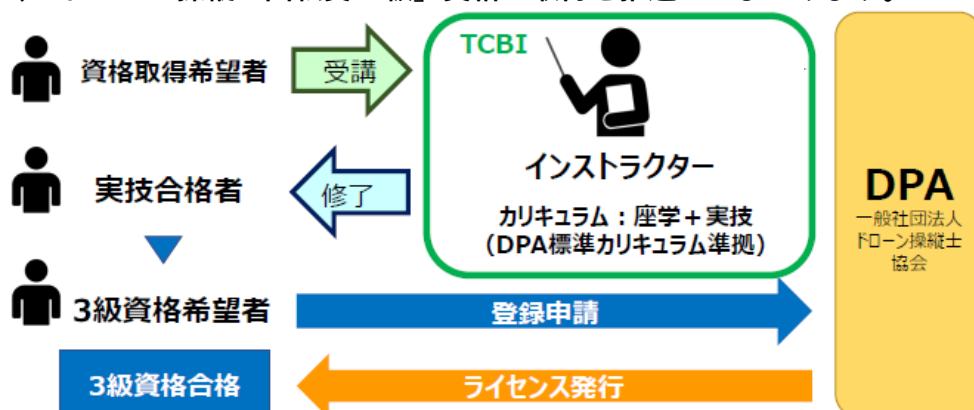
この「Revive+」取り組みの一環として、2020年より赤外線サーモグラフィー搭載のドローンをマンション大規模改修工事時の建物調査診断に活用して参りました。赤外線サーモグラフィーは、タイルの浮きや漏水が生じていると他の部分と温度に差が出るため、目に見えない不具合箇所を特定することができます。可視カメラを併用する事により、目視の困難な部位や超高層マンションについても確認が可能です。また、ドローンを活用することで、従来用いていた大がかりな足場設置やブランコ（無足場工法）による調査が不要となり、安全面のリスクを最小限に抑え、期間の短縮やコスト削減にも繋がります。お客様の生活への影響を最低限に抑えながら、高層部や危険箇所等、より広範囲を調査することが可能になります。

当社では安全への配慮から、ドローン使用時には有資格者の立ち会いを必須としており、現在6名の社員が「ドローン操縦士回転翼3級」の資格を有しております。

自社内でドローン協会認定校を開校することにより、有資格者を拡充し、マンションにお住まいのお客様へ安心・安全なサービスの提供をしております。

■資格取得イメージ

TCBIでは、「ドローン操縦士回転翼3級」資格の取得を推進してまいります。



より安心・安全、快適なマンションライフの提供をめざして

当社は管理会社としてお客様・建物の一生に寄り添い、深くかかわる立場から、年間約 200 件の大規模改修工事の実績がございます。これからも、建物の将来を見据えた効率的・効果的な工事提案を行い、お客様の建物の資産価値維持向上に努めます。お住まいのお客様にとって、安心・安全、快適なマンションライフをお過ごしいただくために、ドローンなどの先進技術を積極的に取り入れながら、お客様の生活環境と資産価値向上に貢献してまいります。



【リリースに関するお問合せ】

経営企画部広報センター（担当：高村・小笠原）

E-mail:tc-kouhou@tokyu-com.co.jp

※感染防止を目的としたテレワークを推進しております。メールにてお問合せくださいませ。
このニュースリリースは、国土交通記者会、国土交通省建設専門紙記者会にお配りしています。